

平成 26 年度 文部科学省 児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査（西東京市の状況）

1 いじめの認知件数の学年別、男女別内訳

区 分		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	平成 26 年度	平成 25 年度
小学校	男子	3	17	6	12	15	10	63	39
	女子	0	19	4	9	15	13	60	40
	小計	3	36	10	21	30	23	123	79
中学校	男子	13	2	1	—	—	—	16	33
	女子	9	2	2	—	—	—	13	24
	小計	22	4	3	—	—	—	29	57

2 いじめの現在の状況（各年度末現在）

区 分	解消しているもの	一定の解消が図られたが、継続支援中	解消に向けて取組み中	平成 26 年度	平成 25 年度
小学校	112	11	0	123	79
中学校	29	0	0	29	57
計	141	11	0	152	136

3 いじめの態様（件数が 10 以上のもの。※は全国的に件数が増加した項目）

区 分	小学校	中学校	平成 26 年度	平成 25 年度
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	95	22	117	101
仲間はずれ、集団による無視をされる。	11	0	11	21
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。	21	4	25	16
※パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	1	1	2	3 (中のみ)

4 いじめられた児童生徒の相談の状況（件数が 10 以上のもの）

学級担任に相談	77	29	106	109
学級担任以外の教職員に相談	14	5	19	7
スクールカウンセラー等の相談員に相談	52	8	60	18
保護者や家族等に相談	22	6	28	27

5 いじめられた児童生徒への対応（件数が 10 以上のもの）

学級担任や他の教職員が状況を聞いた。	123	29	152	136
養護教諭が状況を聞いた。	10	3	13	6
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞いた。	50	8	58	15
学級担任や他の教職員が継続的に面談しケアを行った。	25	11	36	60
スクールカウンセラー等の相談員が継続的にカウンセリングを行った。	7	6	13	10
グループ替えや席替え、学級替え等をした。	14	2	16	8

6 いじめる児童生徒への対応（件数が 10 以上のもの）

学級担任や他の教職員が状況を聞いた。	123	29	152	135
養護教諭が状況を聞いた。	9	4	13	4
スクールカウンセラー等の相談員が状況を聞いた。	10	5	15	6
学級担任や他の教職員が指導した。	42	20	62	63
校長、教頭が指導した。	10	3	13	8
別室指導した。	8	7	15	0
グループ替えや席替え、学級替え等をした。	14	1	15	9
保護者への報告	123	29	152	135
いじめられた児童生徒やその保護者に対する謝罪の指導	123	29	152	28